

議員（天野 里美）

皆さん、こんにちは。3番 天野 里美です。よろしくお願ひいたします。

多度津町総合スポーツセンター内の体育館の現状及び使用等について、一般質問をさせていただきます。

多度津町総合スポーツセンターは、昭和42年2月、臨海土地造成事業の竣工と同時に進出企業の勤労者と町民相互の親睦を兼ね、スポーツ、レクリエーション活動を通じ体力増進に寄与するため、西港町に面積5万5,108平方メートルを充当し、多度津町において実施計画を進め、2つの体育館、武道館、野球場、テニスコートを整備しました。

その中でも体育館は、町民体育館施設の中心として、バレー、バドミントン、バスケットボール、卓球、体操などのスポーツの練習、試合会場として、町民全体の体力増進と併せ、町民相互の親睦を図ることを目的として建設され、現在まで利用されています。

この運営管理につきましては、指定管理者として公益財団法人多度津町文化体育振興事業団を指定して行っているところです。この事業団は、その設立趣旨を「多度津町では文化、スポーツの振興を町の重点策として掲げ、総合スポーツセンターをはじめ、町民会館、温水プールの建設など、文化、体育施設の設備を図ってきたところであり、しかし、これらの施設の維持管理は多岐にわたり、利用に伴う業務はますます多様化していることから、人員、経費両面のより適正な対応が求められるようになってきました。このため、これらの施設のより効果的な運営と町民の文化、体育の振興に努め、一層充実した施設利用者のサービスの提供を行うため事業団を設立し、多度津町が設置する文化体育施設を管理するとともに文化体育事業を実施し、もって町民の文化並びに体育の振興に寄与することを目的としています」として、平成3年4月に前身となる財団法人を設立し、平成25年4月に現在の公益財団法人に移行しています。

第1体育館は建設から40年が経過し、私も令和元年6月定例会の一般質問で取り上げましたが、令和元年4月20日にはトイレの壁が倒壊し、女性が下敷きになり、腰の骨を折る重傷を負いました。また、昨年8月9日には発生した暴風により、屋上部分の広範囲に破損が確認され、8月12日より第1体育館の使用は全面禁止の措置を取り、現在は修繕が完了し、令和4年2月1日から使用可能ではあるものの、新型コロナウイルス感染症のまん延防止重点措置実施期間のため、令和4年1月21日から3月6日までの新規予約の受付ができない状況になっています。また、2年前から続く、新型コロナウイルス感染症による利用制限もあり、なかなか利用が進まないという現状もある

と思いますが、私のところには施設の利用者から、老朽化が進み、施設が満足に利用できないにも拘らず、他市町等の施設を比べ利用料金が高く使いづらいという声が届いています。

そこで、次の5点について質問させていただきます。

まず、1点目の質問です。体育館の利用実績についてです。利用人数とその使用料、10年前、つまり2006年度と直近の5年間、つまり2016年度から2020年度について、その実績を質問いたします。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の体育館の利用実績として、2006年度と2016年度から2020年度の利用人数とその使用料についてのご質問に答弁をさせていただきます。

まず、2006年度—平成18年ですが—の利用人数は3万6,990人で、使用料は45万7,220円です。続けて、2016年度—平成28年度です—の利用人数は2万3,521人で、使用料は134万7,510円です。2017年度—平成29年度です—の利用人数は2万3,908人で、使用料は155万1,800円、2018年度—平成30年度です—の利用人数は2万1,848人で、使用料は121万9,410円、2019年度—令和元年度です—の利用人数は1万9,928人で、使用料は146万8,400円、2020年度—令和2年度—の利用人数は1万840人で、利用料は113万8,260円となっております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

再質問させていただきます。

平成18年の利用人数は3万6,990人、平成30年の利用人数は2万1,848人、約10年前と比べ利用者の数は約1万5,000人減少しています。人口減少はあるかと思いますが、減少の原因は何でしょうか、お尋ねいたします。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の再質問にお答えいたします。

平成18年度の利用人数につきましては、先ほど天野議員もおっしゃいましたとおり3万7,000人程度です。平成30年度につきましては2万2,000人ということで、1万5,000人程度の減少をしております。その原因が何かといいますと、実際ははっきりしたことは申し上げることが難しいかとは思いますが、平成18年度の第1体育館の利用件数で申し上げますと、平成18年度は年間で1,050件程度、平成30年度につきましては年間で830件の体育館の申請がございました。約200件程度利用件数が減ってるという状態でございます。その原因といたしましては、恐らく各種体育協会でありますとか、スポーツ少年団が実施する大会の数が少なくなったことが一つと、スポーツ少年団の登録人数の減少っていうのが理由の一つかと、また体育協会につきましても、例えばバレーボール連盟でありますとか、そういった団体の登録する団体の数が少な

くなっただことが原因ではないかと思われます。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

有難うございます。なるほどと思うところと、まあ次に繋げます。

次に、2点目の質問です。

体育館の維持費及び光熱費について、同じく2006年度と2016年度から2020年度について質問いたします。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の2006年度と2016年度から2020年度に係る体育館の維持費及び光熱水費についてのご質問に答弁をさせていただきます。

これから申し上げる金額は、スポーツセンター全体の金額であり、体育館のみの個別金額は、スポーツセンターを指定管理していることもあり分かりかねますので、ご了承下さい。なお、維持費には職員給料、修繕費、光熱水費、委託料等が含まれております。

まず、2006年度、平成18年度の維持費は2,154万1,909円で、光熱水費は744万1,590円です。続けて、2016年度、平成28年度の維持費は2,324万749円で、光熱水費は600万8,514円、2017年度、平成29年度の維持費は2,181万2,087円で、光熱水費は523万1,645円、2018年度、平成30年度の維持費は2,158万1,155円で、光熱水費は403万6,308円、2019年度、令和元年度の維持費は2,277万7,647円で、光熱水費は498万1,967円、2020年度、令和2年度の維持費は1,895万1,680円で、光熱水費は382万4,886円となっております。それ以外の経費として、2016年度以降の体育館に係る工事費として、2017年度に外壁モルタル面改修工事1,620万円、2018年度に音響設備改修工事41万6,880円、2019年度に1階男女トイレ及び2階東側女子トイレ改修工事、電動カーテン修繕工事、合計で492万2080円、2020年度にはスポーツセンター施設全体での工事がありますが、手洗い設備改修工事、トイレ改修工事、合計で1,890万9,295円、本年度につきましても屋根修繕工事として3,313万2,000円を支出しております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

有難うございます。

次に、3点目の質問です。

体育館の使用する者は、使用料と照明料を支払う必要があり、その料金については、多度津町総合スポーツセンター設置条例において設定されています。この金額の根拠について質問いたします。お願いします。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の現在の金額の根拠についてのご質問に答弁をさせていただきます。

当時の積算根拠となる資料は残っておらず、詳細は分かりませんが、照明器具の消費電力量や近隣市町の状況等を参考に設定したものと思われます。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

済みません、根拠が分からないということですよ。根拠が分からない、また条例で料金が設定されてから見直しをされていないということですよ。済みません、再質問をさせていただきます。

指定管理者として多度津町文化体育振興事業団をしているのであれば、今後定期的に精査するお考え等はございませんでしょうか。質問させていただきます。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の再質問にお答えいたします。

これまで、条例等で料金等の改正が行われたという形跡はされてないと思われれます。利用者の方に負担いただく割合というたかなんですが、それを変えたことはございます。現在、先ほども申しましたように、指定管理者として財団法人文化体育振興事業団の方に管理委託をしておりますので、職員の方がスポーツセンターの方に在中しているような状況です。ですので、スポーツセンターの利用者の意見等々については、財団の職員というか、スポーツセンターに在中している職員が意見を集約したり、意見を聞いたりすることが大切だと思っておりますので、指定管理してる財団の方から、こういう要望があるとか、こういう不備があるとかそういうことがございましたら、教育委員会としても相談に乗って、改正できるものは改正していきたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

有難うございます。町民の方からは、色々と声が届いております。また、財団の方の職員様の方からの意見の集約等、またしっかりと聞いていただきまして、対応していただけることをお願いしたいと思います。

続きまして、4点目の質問に入ります。

近隣市町村の体育館の使用料金と比較したとき、多度津町の料金は妥当であるとお考えでしょうか。他市町の屋内競技場で照明料を徴収しているのは多度津町だけであり、町内利用者はこの照明料の額が負担であると感じています。この際、他市町の料金を参考にしながら、明確な根拠を持って料金を設定していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の他市町の料金と比較して本町の料金が妥当であると考えられるか、他市町の料金も参考にしながら、明確な根拠を持って料金設定はしてはどうかについてのご質問に答弁をさせていただきます。

近隣市町の体育館の使用料金を調査した結果、本町のように使用料と照明料を分けて料金を設定しておらず、使用料と照明料を合わせた料金設定をしていました。その料金を比較すると、本町の半額以下でした。ただし、本町におきましては、本町の教育団体には使用料を免除しておりますので、その差は若干少なくなります。本町の料金設定が妥当かどうかについては、その考え方によって異なってきますが、本町においては行財政改革の取組の一つとして、関係団体との協議を経て、平成20年度よりこれまで照明料金の半額を減免していたものを受益者負担の考え方により、全額いただくことを議会の承認を得て実施しているものでございます。今後、使用料金の妥当性について検証し、改正の必要があれば見直ししてまいりたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

有難うございます。私自身、他市町と比べるに当たり、多度津町との料金を比較するために一覧表を今回作ってみました。本町の体育館の使用料ですが、第1体育館、1時間当たり900円、照明料2,100円、第2体育館、1時間当たり450円、電気代、照明料ですね、1,000円となっております。また、同じ仲多度郡のまんのう町ですが、午前600円、1時間当たりです、午後800円、夜間1,200円となっております。また、市になりますが、善通寺市市民体育館、午前3,300円、午後4,400円、夜間5,500円、また1時間の設定料金も1,100円となっております。今後のことですが、設定料金等も市、町によって違います。今後、設定料金等について工夫するお考えはありますでしょうか。質問させていただきます。

教育課長（竹田 光芳）

天野議員の再質問にお答えいたします。

現在、教育委員会において、今回の質問を受けてではあるんですが、体育館の照明の1時間当たりの実際の消費量とか、それに対してどれぐらいの使用料金が発生するのかっていうのを調査中でございます。先ほども答弁させていただきましたように、一度料金について検討させていただいて、見直しすべき点がございましたら、見直しをしてまいりたいと思います。その時には、利用される方にどれだけ負担していただくとか、受益者負担の考え方なんですけど、どこまでを負担していただくかっていうことも念頭に置きながら、検討はさせていただきたいと思います。その際には、また天野議員もお

っしやっております、利用料金と照明料金を一体ものにするとかそういったことも併せて検討の材料の一つにさせていただきたいと思っております。
以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

有難うございます。照明料、今、利用料金等を調べて下さってるということで、本当に有難うございます。設定料金につきましては、本当に色々工夫し、徴収するというのも一つの工夫かと思えます。よろしく願いいたします。

5点目の質問になります。

第6次多度津町総合計画では、スポーツ施設の整備充実、有効活用を基本事業とし、令和2年度から令和3年度にかけて、各施設における計画的な見直しを行うこととなっており、令和3年1月に策定した多度津町公共施設個別施設計画では、第1体育館の長寿命化等の判定結果は改築、つまり建て替えを検討する建物に分類されています。トイレの壁の倒壊、屋上の破損に対する第1体育館の修繕の経緯を含め、現状はどうなっているのでしょうか。今後の建て替え計画を含め質問させていただきます。また、その時には、利用料金の見直しも行うのか、また町民の意見を反映させるお考えはあるのか、併せて質問させていただきます。

教育長（三木 信行）

天野議員の体育館の現状及びこれからについてのご質問に答弁をさせていただきます。

まず、平成31年4月に発生したトイレの壁の倒壊につきましては、体育館の2階女子トイレにおいて、老朽化していた仕切り壁が倒れ、利用者に負傷を負わせた事案であり、現在は同様のトイレブースは全て改修が終わっております。

続いて、屋上防水シートの破損につきましては、台風の影響で劣化していた防水シートが広範囲において剥がれたため、雨漏りが発生した事案であります。こちらも、現在は修繕が完了しておりますが、雨漏りが発生した関係で、南側の天井が一部落下しており、その周辺は使用禁止としております。今後の施設改善等の計画につきましては、新年度予算に計上させていただいておりますが、来年度体育館の耐震診断を実施予定であります。その結果によって、耐震補強工事を実施するのか、建て替え工事を実施するのかを判断したいと考えております。その際には、利用料金の見直しについても検討したいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

お尋ねいたします。計画書の中では改築となっていますが、どういう経緯で耐震診断をされるのでしょうか。また、料金見直しについては、検討していただけるというご答弁をいただきましたが、私の方で、町民の意見を反映させるお考えはあるのでしょうかに対してのご答弁をいただいていないように思うのですが、いかがでしょうか。お願いします。

教育長（三木 信行）

失礼いたします。天野議員の再質問に答弁をいたします。

改築か改修かということにつきましては、今後、補助事業を国の方からいただくという関係もありまして、まずはその診断をするということがまず大切であろうかと思えます。建て替えがありきではなくて、今後の予算の状況もありますので、吊天井との問題もあります、そういったところはどの程度要るのか、そしてそれが本当に実効性を伴って、きちっと活用できるものであるのであれば、建て直しありきではないと思っております。

それから、料金につきましては、例えばそういう大規模修繕をしたり、改築したりをすると、そういうコストを乗せてしまうのか、そういう議論ではなくて、もちろん他市町との関係もあると思えますが、それから使用する方のご意見も大事ですし、使用しない方もいらっしゃる訳ですよ。町民皆さんにご理解をいただける適正な料金っていうのはあると思うんです。だから、新しくすれば、ランニングコスト等も変わってくると思えますし、適正な料金というもの、皆さんが納得できる料金っていうものを考えていく必要があると思えます。それは、当然色んな団体の方と説明をする必要が、協議する必要があると思えます。前回のことも聞いたんですけど、体協の方とも十分相談をしたと。こういった団体では免除をすとか、そういった総合的な中で料金を決めていったということ聞いております。そういうことも考えまして、対応してまいりたいと思えます。

多度津町の体育館は、私自身も教員としてたくさん使ってきましたが、40年間果たした役割は大変大きいと思っております。他市町がまだない時代から、中学校や高校とか小学生の体育施設として十分な働きをしてきている体育館であると思えます。ただ、やっぱり老朽化しておりますので、他市町に比べたら使われる頻度は少し少なくなってきたと思えますが、今度改築したり大規模修繕があれば、また使用頻度も上がっていくんだらうという風に考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

有難うございます。ご答弁有難うございました。

令和4年度の施政方針の方の9ページなんですけども、スポーツの振興につ

きましては、体育協会やスポーツ少年団の活動を支援するとともに、引き続き各種ウォーキングイベント、チャレンジデー、体育館やさくらプールで開催している各教室等を通じて、スポーツに参加する機会の創出及び健康の維持や増進のきっかけづくりに努めます。そしてまた、地域密着プロスポーツチームとの交流事業やホームタウンデーの開催を通じて、子供たちがトップアスリートを夢見て、競技や練習に取り組むことのできるスポーツ環境の整備を進めてまいりますと、こちらの方に載っております。

今、ご答弁いただきましたが、耐震診断の結果によるとは考えますが、今後のお考え等を再度お聞かせいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

教育長（三木 信行）

天野議員の今後の考え方ということについてご答弁をさせていただきます。

今、まとまった考えを私はできないんですけども、今その施政方針の町長の方のにありましたように、それに則って進めていきたいと思っています。それで、一つトップアスリートという考え方がある、やっぱりスポーツの得意な子供たちを伸ばしていくということもありますし、それから皆さんがスポーツを楽しむということもありますし、それから片一方で、そんなにこう、例えば小学生、中学生というのは、全てがスポーツが得意な子だけではないので、色んな子供たちがスポーツに親しめる環境も大切やと思います。そのためには、色んなことと連携していきながら、活動していく必要があると思います。施設もとても大切やと思います。施設だけではなくて、そういった機運を盛り上げるイベントとか、色んな活動ということも非常に大切にしていきたいと思っています。先ほど申し上げましたように、多度津町の体育施設というのは、40年前から体育館ができた訳ですけども、ただ老朽化していています。もちろん、考え方としては、それが新しく、より良いものになるのがとっても素晴らしいと思いますが、色んな施設との総合的な優先順位があると思いますが、そのあたりを考えながら実施をしていければなと考えています。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（天野 里美）

教育長、詳しいご答弁有難うございました。ここで、町長のお考えをお聞かせいただくことをできますでしょうか。よろしく願いいたします。

町長（丸尾 幸雄）

今、天野議員と、それから教育長をはじめ教育課長の答弁を聞いてまして、随分と昔のことを思い出しながら感慨深く思ってたところでもありますの

で、ちょっとそういう風なところも交えて私の考えをお話しさせていただきたいと思います。

あの体育館は、もともとが町が建てた、町がお金を出したのではなくて、原子力工学試験場っていうのがありました。その時に原子力という名前が頭についてますので、町民が物すごく反対しました。それで、その反対を何とか賛成にもってきてもらいたいという思いの中で、あの体育館というのは寄贈していただいたと聞いております。そして、地業のところ、多度津工学試験場というのが建立したというその地業もありますので、多分それは間違いないんじゃないかなあと思ってます。それと今の管理棟、これは雇用促進事業団が持ってたものを1万円で多度津町が譲り受けたものです。これも耐震は大丈夫なんですけども、もう中が、お茶室があったのが使えなくなったり、それから色々使い道に当たってはなかなか難しい、使いにくくなっております。畳の貼り替えとか、雨漏りとかそういうものは修繕しましたけども、今、会議室とかそういうところがなかなか使えなくなってます。あそこも今、ちょっと名前が出てこないんですけども、農業の方で桜餅を作っていたいたり、そういう団体の方にお貸ししております。さくら工房ですね、さくら工房っていうところに貸しているんですが、今そこも使えないような状況になってきております。そういうこと。

それから、武道館がありますね、武道館はもう耐震ができておりませんので、そこは建て替えをしなければいけません。何年か前、あその畳を貼り替えをしました。その畳を貼り替えをした時に、柔道とかそういういつも使ってる方々が、もうこれでしばらくは大丈夫ですっていうことは言われました。それから、野球場は今、ダッグアウトとか、それからあその工事をしております。テニスコートは6面だったかな、今あるのを全部大体貼り替えをしました。そういう風に、段々段々と手を加えて、使いやすくはしておりますが、今また僕がこういうことを話をしていると、またかと思われるかも分かりませんが、財政状況っていうのを考えながら、今の多度津町は借金が物すごく多いです。それは私になる前から借金が重なっております。そのことによって、将来負担比率というのが、香川県の中で県に次いで悪いのが多度津町です。そういう財政状況を踏まえながらやっていかないと、また以前のように何もできないじゃないかとか、そういう財政的な破綻というのが頭にちらついてくるような状況になってしまいます。そういうことのないように、今私どもは諸々のことを考えながらやっておりますので、今はスポーツセンターですね、スポーツセンターのことに關しましても、早くしなければいけない。また、今、先ほどご指摘のありましたような事故が起きましたので、早くそれは解消しなければいけない。そのためには、建て替えじゃない

かなあという考えであります。あそこは昭和56年以前に建てたものですから、耐震診断をしなくても建て替えをしなければいけない、もうその際、際のところですよ。もうギリギリのところですよ。それを、どちらでも構わないってということで、ギリギリのところになってますので、町といたしましては耐震診断をした上で、建て替えか改修かということの判断をしたいと思っております。やはり何事におきましても、財政の健全化というのを常に頭にたたき込んでやっていこうと思っております。

それから、ちょっと長くなって申し訳ないんですけど、体育施設の料金のことに関しましては、もう十何年か前に、ちょうど山地教育長の時代、森事務局長が教育課でいた時代、物すごく揉めました。町の方から、今お話しのように、体協またスポーツ少年団というのは優遇をされております。そういう人たちに料金を取る。取るって言っちゃあ語弊がありますが、料金を払って欲しいとか、また今の料金体系を上げるというようなことがありました。その時は、もう随分と混乱しましたので、私がちょうど町会議員でしたので。その時に体育施設の料金というのは一旦棚上げをしようということをや、この一般質問の時に取り上げて、当時の町長もそれで行きましようということになりました。だから、あれからは料金のことは話をしておりません。しかし、その時に私も質問をして、答弁の中で、そういう料金体系というのは、もう一度見直しましょうという答えが出ました。それからまだ、全然そういうことになっておりませんので、そのことも併せてこれから十分議論をし、議員の皆様方ともご意見を頂戴いたしながら進めていこうと思っております。ちょっと長くなって申し訳ありませんが、はい、どうかよろしくお願いいたします。

議員（天野 里美）

詳しいご答弁、また、お話いただきまして本当に有難うございます。財政状況等を考えながら大変かとは思いますが、建て替え相当、今、改築、耐震診断等もありますが、修繕しながら使用するということに対しまして、安全面及び維持費の面からも容認できにくいものかとは考えます。至急、今後の方向性っていうのを耐震診断の後かとは思いますが、検討していただけますことをよろしくお願いいたします。

また、コロナ禍でございますが、利用料金等を踏まえ、また町民の方々が利用しやすい運営にさせていただきますことをお願い申し上げます。

以上で、天野 里美の質問を終わらせていただきます。有難うございました。